

## 第14回人流データ利活用研究会 議事概要

1. 日時 2021年12月21日(火) 14:00～16:00
2. 場所 総務省第二庁舎408室+Web会議
3. 議事内容
  - (1) 人流データによる宿泊旅行統計調査シミュレーション（京都府、京都市）
    - 回帰分析期間の自動設定の最適化（目標制度、最低期間等を考慮）の検討が必要
    - “回帰分析期間の自動設定”の実施方法を共有する
    - 誤差等の分析に関する別の方法の提案する
  - (2) 人流データによる宿泊旅行統計調査シミュレーション（神奈川県、横浜市等）
    - 回帰分析のみで近似できない場合の対応の検討が必要
  - (3) 宿泊旅行統計の推計精度に関する検討（目標精度、神奈川県8月問題）
    - 以下の3点を考慮して推計を進める必要がある
      - ✓ 2次速報と確定値の誤差範囲（5～15%程度）
      - ✓ 各自治体で回帰推定を実施した時の推計値の中心と標準誤差（95%信頼区間）
      - ✓ 動態統計での推計は、季節調整後の数値の“上下（山谷）”が重要であり、大きさはさほど重要ではない
  - (4) 他の統計に関する分析（旅行・観光消費動向調査、入れ込み客統計）
    - 次回に延伸
  - (5) 人流データ間の都道府県別集計結果の比較
  - (6) その他
    - 次回は1/26(水)12:45～14:45に開催

以上